

# カナダの民話をみる

～極北のイヌイト・アートを中心に～

Folktales and Art of Canadian First Peoples



2010. 2.6 (土) ⇒ 4.11 (日)

多民族の国・カナダに伝わる話と、そこから生み出される先住民アート




◆開館時間 9:30～16:30

◆休館日 月曜日、3/23(火) \*3/22(月)は開館

◆観覧無料

主催：北海道立北方民族博物館 協力：岸上伸啓氏・大村敬一氏 後援：カナダ大使館

 **北海道立北方民族博物館**  
Hokkaido Museum of Northern Peoples

<指定管理者：(財)北方文化振興協会>

〒093-0042 網走市字潮見309-1 (天都山・道立オホーツク公園内)

◆網走バス天都山線・北方民族博物館前 \*運行日に注意してください\*

Tel 0152-45-3888 / Fax 0152-45-3889 <http://hoppohm.org>



平成21年度企画展 **カナダの民話をみる～極北のイヌイト・アートを中心に～**  
 Folktales and Art of Canadian First Peoples

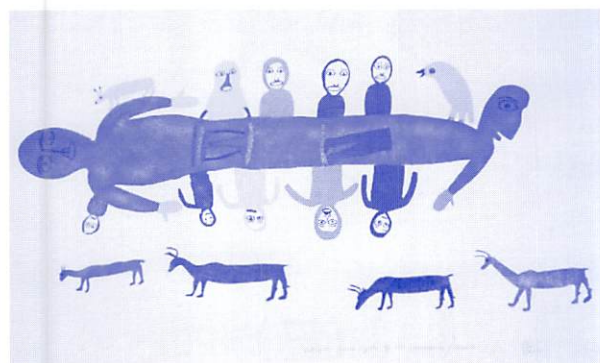
世界第2位の面積をもつカナダには、多様な先住民がくらしています。大自然のなかで人びとが語り伝えてきた、この世の起源、動物と人間の関係、生活の知恵など、祖先の物語を表現した版画などのアートをとおして、その世界観を紹介します。



**さまざまな先住民文化**

ヨーロッパ人がアメリカ大陸に到達した15世紀末ころの北アメリカの先住民文化は、自然環境に適応した生活様式によって、10の文化領域に大別することができます。このうち、カナダには、以下の6つの文化領域がありました。

- 極北地域
- 亜極北地域
- 北西海岸地域
- 高原地域
- 平原地域
- 東部森林地域



ステンシル「動物を呼び寄せる」Luke Anguhadluq作・1973年(イヌイト)

**イヌイト・アート**

1940年代末から制作が始まったイヌイトの彫刻や版画、そして壁掛けなどには、説話や伝統的な生活をモチーフにしたものが多くあります。いきいきと力強い作品は、アートとしても高く評価されています。

壁掛け「海人のいたずら」  
H. Kenalik作・1979年(イヌイト)



**<期間中の行事>**

- 2月6日(土) 企画展関連講習会「版画で伝えるメッセージ」講師:田主 誠氏(版画家・国立民族学博物館共同研究員)  
 10:00-12:00 「初級編 ～ステンシルでアート!」(保険料+材料費:200円)  
 13:30-16:30 「上級編 ～木版画で絵手紙」(保険料+材料費:300円)
- 2月11日(木・祝) 10:00-12:00 常呂少年自然の家合同イベント「雪あそび～楽しいゲームとスノーシュー～」(保険料:100円)  
 講師:熱海 桂子氏・金一 哲也氏(常呂少年自然の家 社会教育主事)、菅原 章子(当館解説員)
- 2月14日(日) 11:00-、15:00-(各30分) 企画展解説会 齋藤 玲子(当館主任学芸員)無料
- 2月27日(土) 10:00-11:30 はくぶつかんクラブ「イヌイト風かべかけをつくろう」講師:日比野 美保(当館解説員)無料
- 3月12日(金) 13:00-15:00 学芸員講座⑥「北方民族の手芸 インディアンのビーズ細工」講師:笹倉 いる美(当館学芸員)無料

参加を希望される方は、事前にお申し込みください。持ち物が必要な場合もありますので、詳細はお問い合わせください。

 **北海道立北方民族博物館**  
 Hokkaido Museum of Northern Peoples

Tel 0152-45-3888 / Fax 0152-45-3889  
 E-mail: tonakai@hoppohm.org



表の写真・上:リトグラフ「イヌの食料」Osoochiak Pudlat作・1984年 下の彫刻(左から):「セドナとアンガコック」Judah Ullulaq作・1982年、「母と子」Mary Oshutsiaq作・製作年不詳、「カリブーの変身」Eliyah Michael作・1995年、「漁する人」Tameka Ikkidluak作・製作年不詳、「鳥」Osuitok Ipeelee作・製作年不詳

\*資料はいずれもイヌイトの作品。北方民族博物館所蔵。